

# 日本太陽エネルギー学会・ 関西支部見学会報告

堀端 章\*

1. 主催：日本太陽エネルギー学会関西支部
2. 日時：2020年8月27日13:00～15:00
3. 参加者：7名（会員6名，学生1名）
4. 見学先：岩谷産業株式会社中央研究所（兵庫県尼崎市）
5. 概要報告：

岩谷産業は、ガスとエネルギーの分野でさまざまな事業を展開しており、その多様な事業の技術革新を支える研究をここ中央研究所が担っている。関西支部では、次世代の主要なエネルギー源のひとつとなることが期待されている水素エネルギーに着目して、その製造、流通、利用などに関する現状と課題

を理解するために、中央研究所および併設されている日本初の商用水素ステーションを見学した。

水素ガスは、太陽電池から得られる電気エネルギーの貯蔵媒体としても期待されているが、生産コストの問題、輸送における圧縮ガスと液化ガスの差異、高圧ガス利用技術の社会実装における諸課題など、学ぶところが大いにあった。このほか、溶接などの加工、半導体の製造などに用いる産業用ガスに関する研究開発の現場もを見せていただいた。各社の溶接ロボットが試験導入されており、それぞれの機器や素材に適したガスの混合比率など、他の企業、研究機関との共同研究が行われていた。



岩谷産業株式会社中央研究所（水素ステーション尼崎）での集合写真

\*一般社団法人日本太陽エネルギー学会関西支部長